

## NSPICE Camp 2020 開催

### 1. 開催概要

今年の NSPICE Camp は、9 月 24 日、25 日 名古屋「ウインクあいち」にて開催されました。昨年に引き続き参加者が選択できるよう 2 つのコース（下記の A コース／B コース）が準備され、20 名の参加がありました。

- ・ A コース：Automotive SPICE モデル概要理解コース
- ・ B コース：プロセスモデル活用のための実践コース

A コースのターゲットは、「Automotive SPICE について比較的経験の少ない方やモデル活用の基本概念を学びなおした方」です。一方、B コースのターゲットは、「プロセス構築は出来ているが、プロセスを活用、推進していく上で何らかの課題を持ち合わせている方」です。各コースのグループディスカッションには運営委員が数名加わり、参加者からの質問に対して随時アドバイスが提供される形で行われました。

コロナ禍の中の開催ということもあり、少人数開催、会場内換気、マスク着用、手消毒、検温、グループディスカッションでのソーシャルディスタンスの確保、外食の自粛などの様々なコロナ感染予防対策が実施されました。参加者からは「十分なコロナ感染予防策がとられていたので、安心して参加することができた」とのコメントがありました。制約の多い中での Camp 開催ではありましたが、参加者アンケートの結果からも大変好評な Camp 2020 であったことが伺えました。

### 2. 成果

A コースでは、参加者自身のプロジェクト経験を共有しながら、5 つのテーマを決め、Automotive SPICE に照らし合わせた解釈や、世の中のベストプラクティス（より良い方法論）についての議論を行いました。参加者に共通したプロジェクトでの悩みも多く、それらに対する多くの解決策が共有できたことが有益であったという感想が参加者からは聞かれました。

B コースは、頭と手足を使うワークショップが中心になっており、2 つのグループに分かれ、ロジカルシンキングのフレームワークを活用し、プロセス改善の効果について様々な角度から議論しました。参加者が終始集中できるようなプログラム構成になっており、単調にならないような工夫が随所に盛り込まれているワークショップが展開されました。

各コースとも Camp だからこそ、時間をかけて納得できるまで議論ができたり、悩みを共有して意見し合ったり、体感したり経験したりすることで、多くの気づきを得ることができました。また、参加者アンケートの結果より、「コース選択できること」、「集合形式で開催されたこと」が大変好評であったため、今回の実績を踏まえて来年の Camp 計画を立案していきたいと思えます。

